



# ALSO プロバイダーコース

## ～東北大学 2015～

Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースである。またプライマリケア医だけでなく産婦人科の研修医を対象とした訓練でもある。1991年にACLSとATLSに基づいて、ウィスコンシン州の一般診療医師二人がALSOを考案した。1993年にコース権利はAmerican Academy of Family Physicians (AAFP - 米国家庭医学会)によって認可され、現在全米ではほとんどの分娩施設において、分娩に関する医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられている。また米国の家庭医レジデンシープログラムの内、78%がALSOをプログラムに導入している。さらにALSOコースは世界的に普及活動が行われており、2009年現在までに、50カ国以上でプロバイダーコースが開催され、10万人以上がALSOコースを完了した。コースは、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップである。筆記試験とマネキンによる実技試験（メガデリバリー）がコースに含まれている。ALSOはLDRにおける産科の救急的対処を強調しているが、その他に出産前のリスク評価、妊娠初期の性器出血、患者-医師関係、出産危機における両親のサポート、そして医療過誤リスクの減少といったテーマも含まれている。プロバイダーコースは二日間。重要レクチャーは妊娠初期の合併症、難産、妊娠の内科的合併症、妊娠後期の性器出血、分娩後大出血、早産、前期破水、妊婦の蘇生法、そしてマタニティケアにおける安全性の8つ。少人数グループによる重要なワークショップは肩甲難産、胎位・胎向異常、鉗子と吸引、分娩中の胎児監視、重要な症例の5つ。オプショナル・ワークショップ：会陰縫合、帝王切開、超音波検査、出産危機における両親への対処、そして新生児蘇生の5つ。プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、参加者は5年間有効の認証を受けることができる。プロバイダーコースの教官になることを希望する場合、一日間のインストラクターコースを受講しなければならない。

日本では2008年11月に金沢で日本初のプロバイダーコースが開催されて以来、約400名がALSOコースを修了した。参加者は産婦人科医、プライマリケア医、研修医、救急医、助産師、そして医学部生などであり、現在あるいは近未来の日本の周産期医療体制において、分娩や産科救急に関わる可能性のあるすべての医療人が参加して

いる。産科救急医療は、産婦人科医だけではすでに成り立たない状況になりつつあることは周知の事実である。日本全国のすべての地域でできるかぎり同じレベルの産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちをトレーニングする場を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要がある。まさにその足がかりとなるトレーニングコースが ALSO であり、今後日本で普及していくことを願ってやまない。

ALSO-Japan

セミナー：ALSO プロバイダーコース

主催：東北大学病院

共催：NPO 法人周生期医療支援機（OPPIC）

東北大学東北メディカル・メガバンク機構

東北大学災害科学国際研究所

東北大学コンダクター型総合診療医養成プログラム

開催場所：東北大学医学部良陵会館（クリニカル・スキルスラボ）

日時：平成 27 年 11 月 28 日（土）、29 日（日）

定員：20 名

受講料：15,750 円

申込締切：平成 27 年 9 月 11 日

**※定員に達しましたので受付は終了いたしました。**

申込方法：下記①～⑪を記載の上、東北大学産婦人科秘書室へお申し込み下さい。  
([ob-gy@med.tohoku.ac.jp](mailto:ob-gy@med.tohoku.ac.jp)) 担当：佐藤尚明

①氏名 ②ふりがな ③ローマ字表記 ④所属病院 ⑤診療科 ⑥役職  
⑦職種 ⑧卒業年度（西暦）⑨現住所 ⑩携帯電話番号（当日連絡がつくもの）⑪個人の PC メールアドレス

**※携帯メールアドレスは申し込み不可です。**

**※定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。**

## 会場のご案内

東北大学医学部艮陵会館クリニカル・スキルスラボ  
〒980-0873 宮城県仙台市青葉区広瀬町 3-34 (艮陵会館内)  
TEL/FAX : 022-717-8867



2015 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE in Tohoku University Course Schedule

11月28日(土)

8:00 AM – 8:30 AM 受付

8:30–8:45 AM オープニング

8:45 AM –9:35 AM

L: Safety in Maternity Care 妊婦ケアにおける安全性

9:45 AM –11:30 AM

E: Intrapartum Fetal Surveillance 分娩時胎児監視と症例

11:30 AM – 0:20 PM ランチ & ランチョンレクチャー

(11:40 AM – 0:10 PM) F: Labor Dystocia 難産

0:20 PM – 1:40 PM

H: Assisted Vaginal Delivery 補助経腔分娩

1:50 PM – 3:00 PM

I: Shoulder Dystocia 肩甲難産

3:10 PM – 4:40 PM

J: Post Partum Hemorrhage 分娩後大出血

4:50 PM – 5:20 PM

C: Vaginal Bleeding in Late Pregnancy 妊娠後期の性器出血

5:30 PM – 6:30 PM

K: Maternal Resuscitation 妊婦の蘇生 (全員講義終了後WS)

2015 ALSO-JAPAN PROVIDER COURSE in Tohoku University Course Schedule

11月29日(日)

8:30 AM – 9:40 AM

G: Malpresentations/Malposition プレゼンテーション異常・ポジション異常

9:50 AM – 10:20 AM

A: First Trimester Complications 妊娠初期の合併症

10:30 AM – 11:50 AM

B: Medical Complications & OB Cases 内科的合併症と症例

11:50 AM – 0:40 PM ランチ & ランチョンレクチャー

(0:00 PM – 0:30 PM) D: Preterm Labor and PROM 早産と前期破水

0:40 PM – 0:50 PM 全員写真撮影

0:50 PM – 1:20 PM 試験準備

1:20 PM – 4:00 PM

Megadelivery & Written Examination

実技試験、筆記試験